

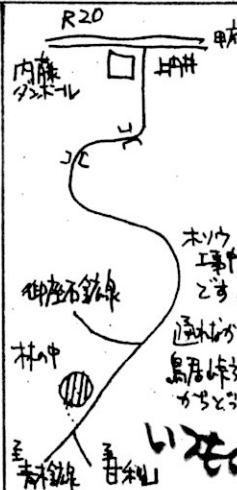
寺崎組新聞

第百十七号

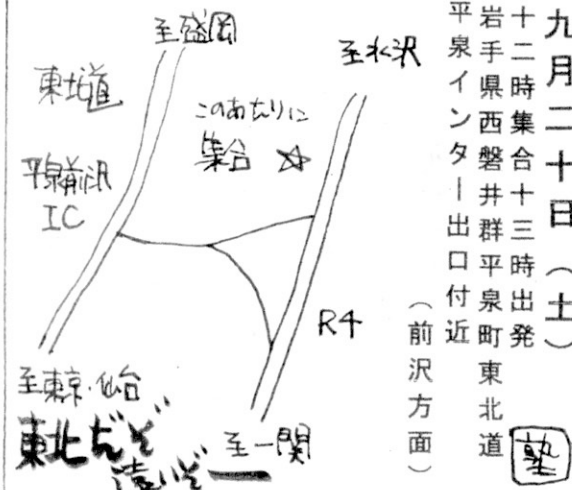
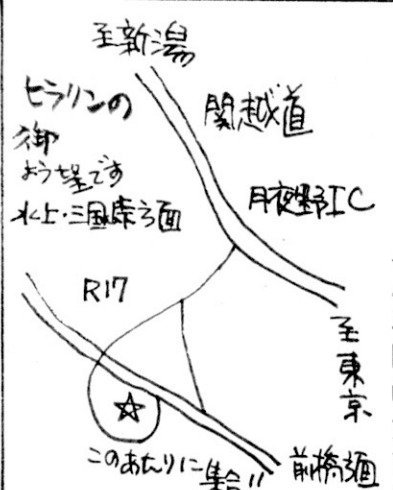
発行所 寺崎組新聞社

平成二六年度 組会地決定!

五月三日(土) 宴
六月(月) 宴
山梨県道小武川林道奥
通称コンバットキャンプ場
組長が初日二日十二時から現地に
いるはずですが、

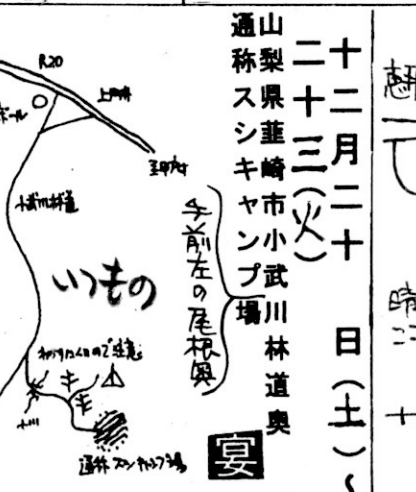


七月十九日(土) 塾
十二月集合十三時出発
群馬県利根郡みなかみ町
関越道月夜野インター出口付近
(三國峠方面)



九月二十日(土) 塾
十二月集合十三時出発
岩手県西磐井郡平泉町東北道
平泉インター出口付近
(前沢方面)

平成二十七年 春の日
三月二十一日(土) 塾
十二月集合十三時出発
静岡県浜松市天竜区国道152
・473号(重複国道)沿い遠鉄
ストアー駐車場



十一月二十二日(土) 塾
十二月集合十三時出発
岐阜県恵那市中央道恵那郡
出口付近

組長ハズラー

第149回組会報告

一昨年のスシキャンプ場以来参加の牧童が1日目をお伝えします。今年度は7月の東北を除くと信州勢にとっては比較的近所ばかり。特に2回は長野県という好条件! (それでも、参加出来てないが...)。そして、今回の集合場所は「筑北」、前回の奈良井よりもずっと近い。信州勢が勢揃いするのは間違いなく、フガ氏、地下鉄はLC4に乗ってくるだろう。となれば、当然、わしもLC4で、なんだろうが、腰痛というか椎間板症持ちでちょうど危うい状態にある者としては、今回も不参加にするか悩んだ末、XLRで参加することにしました。重たいアドベンチャーを転そうもんなら、一発で病院送りです。

最近では、バイクに乗るよりも山に登ることが多いもので、この日もバイクに乗るのが今年3回目! という有り様で、パッキングに手間取り、まさかの遅刻になるかと思いつつ慌てて11時に出発。途中コンビニでおやつを購入し、給油もして走る事、集合場所道の駅「さかきた」に12時前に到着。1時間と掛かたなかつた。正直言うと、ここへ来たのは初めてで、時間が読めなかっただけです。うんと穏やかなお天道様であつたかかったもんだから、ついフリースの手袋のままバイクに跨がってしまつたが、侮るな十一月下旬の信州、手が冷たい冷たい。

ゴ三浦さん(DR250S怪)がすでに到着しており、わしは2番(XLR250R)。その後、組長(ハスラー250?型)、地下鉄(LC4-1E)、フガ(LC4-1E)、村松岡(CRF250L)、オガタ(ジエベル)、ヒラリン(セロー225)、アベ(XR650R)が集まり、合計9名。



13時も過ぎ、もう誰も来ないので、すぐ隣のAICOPまで移動して買い出しといきたかつたが、地下鉄LC4のバッテリー死で、キック指導(笑)。自分も経験があるので、左側にキックペダルがあるので、蹴りづらい蹴りづらい。キックの達人、組長に指導を受けて、地下鉄も少しづつ少しづつ。

酒、食材をザックに詰め込んで、いざ出発。すぐに筑北の標高3000mちよつとの里山の林道に入り、しばらくするとR143に出た。そこから、ちよつと凍結気味の舗装路を走って青木峠に。すぐさま、林道へ入り、鉄砲打ち(勢子?)達の横を通り、落ち葉が敷き詰められた、日陰では凍つた道を走り、本日の野宿地へ到着。

林道脇の空き地?で、北アルプス(鹿島槍ヶ岳)を望める一等地です。久しぶりの野宿、最高のロケーション、溜まりません。しかし、ススキだらけなので、ノコギリと手でブーツでせせと整地してテントを張り、宴会準備完了。まだ、16時前ですが、乾杯と相成りました。宴会の様子は、いつも通りです。細かいことは抜き! ということ。ススキだらけということ、場所が狭いということ、焚き火は無しよ、と言っていた組長。小用に行つた? 帰りに枯れ枝を持って来て、火を点け始めた。焚き火は大好物だけれど、乾燥している時期だから、火の粉が舞うたびに気がなかつたな。

人間らしく、いや動物らしく、明るくなつたら行動を始める。まあまあ冷え込みでテントもバイクも真っ白。組長から順々にみな起きて、朝飯をいただく。日が昇って野宿地にも日が射し始めたころ、パッキングも終わり、恒例の記念撮影をして

2日目の女主人のキャンプ地、夕日の景色



林道の凍結も少々ビビるが、舗装路の凍結は厄介だ。まあ、フガ氏が一番ビビってたかな。パワーのあるバイクは苦労するね。青木村まで下って、連泊組の買い出し、ガス補給。R143を青木峠まで戻り、昨日の林道に入って途中の広場で昼食タイム。青木峠まで戻り、そこでアベ、村松岡氏とお別れ。旧四賀村に近づいた所で、連泊組とお別れ。距離は走ってはいないけれど、久々だったからお腹いっぱいになってたので、連泊せず! しかも、信州勢3人とも(笑)



●見慣れているはずの北アルプスの山々もテント越しに眺めると新鮮。とつても寒かつたけど、北側の路面はことごとく凍結してたけど、やっぱりバイク最高! LC4最高! (フガ金井)

●寒かつたけど、良く走り楽しかつたです。また、よろしくですよ。(オガタ)

●大排気量のキック始動のコツは掴みきれませんでした。バッテリー買います。(地下鉄)

●筑北は聞き慣れない所でしたが、大宮から下道で以外と近く、行きも帰りも楽でした! 組長ハズラー、とても懐かしかつたです。(ゴ三浦)

●今年初めての組会参加で自宅から40分の近さの集合場所、前から気になつてた林道初走行、組長の後ろを走らせてもらい、凍結路面での慎重な操作や林道での確かなライン取りが参考となりました。来年はタイヤを交換してさらに精進します。(ひらりん)

●帰り道で落とした新品高級マット、拾われた方には無料で差し上げます。(村松岡)

●行きの高車で、尾形氏と自分はETCがエラーになり『長野のETCは電波が薄い!』という事になりました。組会の内容は他に任せ、皆と別れた後、お決まりのパンク。帰りの高車で、試しにETCの受信部の角度を水平に近づけた所、何事もなく通過出来ました。(あべ)

筑北組会一人一言